

# 新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。  
HP・お電話でもできますので、詳しくは  
カウンターまでおたずねください。

新刊  
コー  
ナー  
にあ  
るよ。

## 『鬼と日本人の歴史』

小山 聡子／著 筑摩書房 [Y387 コ]

天災、伝染病、海から来る外国人、出現する異形、妬む気持ち、敵国…。絵本などで親しまれながら、恐怖の対象でもある「鬼」。古くは畏怖の対象だったが、時が経つにつれ、都合の悪いものをたとえたような存在となっていた。その歴史をひもといて、日本人の精神世界をのぞいてみよう。

## 『僕たちの部活がなくなる?★だったら自分で放課後をデザインしよう!』

青柳 健隆／著 旬報社 [Y289 ア]

いま、部活動は大きな岐路に立っています。部活動とはどのようなものなのか、これからどこにいかうとしているのか。顧問の先生の負担や地域移行が求められる理由などを説明し、部活動を含めた放課後の自由な時間を中学生や高校生が自分たちでどのように選び取っていくのか、さまざまな選択肢や過ごし方を紹介します。

## 『ディス・イズ・マイ・トゥルース』

ヤスミン・ラーマン／作 静山社 [Y933 ラ]

有名な獣医師の父と、優しい母、年の離れたかわいい弟という一見、完璧に素敵な家族と暮らすアマニ。絵本の中からとびだしてきたような、完璧な養親に愛されているフーダ。ふたりには誰にも言えない秘密があって…。

### 【実用書】

- 『いつか君に会ってほしい本』 田村 文／著 河出書房新社 [Y019 ヨ]  
『10代が考えるウクライナ戦争』 岩波ジュニア新書編集部／編 岩波書店 [Y319 シ]  
『学校では教えてくれない生活保護』 雨宮 処凜／著 河出書房新社 [Y369 ア]

### 【文芸書】

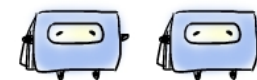
- 『ノクツドウライオウ』 佐藤 まどか／著 あすなろ書房 [Y913 サ]  
『つる子さんからの奨学金』 まはら 三桃／作 偕成社 [Y913 マ]  
『きみの話を聞かせてくれよ』 村上 雅郁／作 フレーベル館 [Y913 ム]

\*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。  
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。

2023.6

# 大竹市立図書館ティーンズ便り第29号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338



## ■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
  - ・個人貸出 図書1人10点 (内DVD・CD資料2点)
  - ・貸出期間 2週間
  - ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間  
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)
- ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は  
こちらのQRコードからもホーム  
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコー  
ナーがあるのを知っていますか？  
ティーンズコーナーでは、ティーン  
ズ向けの本の展示をしています。春・  
夏・秋・冬の年4回、入替えている  
のでチェックしてみてください。

## ☆『夏』(6・7・8月の展示)

テーマは、

# G7



です。

1冊紹介♪

G7の国々ではどんなお話があるのかな？

## 『いつも見ていた広島』 田家 秀樹／著 小学館 [H913 タ]



「あの時代の広島青春」は日本一の若者文化だった。1960年代半ば、バンド活動に打ち込んだ若者たちの青春群像。「吉田拓郎」を作り上げ世に送り出した時代背景を描く。

\*[ ]は図書館の請求記号です。

## 展示本リスト

### 『ルーパーのいた夏』

ヒラリー・マッカイ／作 徳間書店 [Y933 マ]  
20世紀はじめの英国。父、兄とともに暮らす女の子クラリーは、笑顔のすてきないとこのルーパーに淡い思いを抱いていた。しかし第一次世界大戦がはじまり、ルーパーは入隊、平和な日常は終わりをむかえ…。

### 『ザ・ヘイト・ユー・ギヴ』

アンジー・トーマス／作 岩崎書店 [Y933 ト]  
ギャングがはびこる町に暮らす女子高生スター。ある晩、幼なじみカ ril が白人警官により射殺される。目の前で起こった事件は、事実と異なって報道されていく。悩み、怯えながらも、スターはカ ril の声となるため立ち上がり…。

### 『十五匹の犬』

アンドレ・アレクシス／著 [933 ア]  
カナダ・トロントのレストランバーで、ギリシア神話の神アポロンとヘルメスがビールを飲みながら、動物が人間の知性を持ったら、幸せになるか、不幸になるかで、賭けをすることに…。一風変わった動物寓話。

他にもこんな本があります♪

\*『ヒロシマ・ボーイ』 平原直美／著 小学館 [B933 ヒ]

\*『平和のバトン』 弓狩 匡純／著 くもん出版 [P319 ユ]

\*『図書館は逃走中』 デイヴィッド・ホワイトハウス／著 早川書房 [Y933 ホ]

\*『ハックルベリー・フィンの冒けん』 マーク・トウェイン／著 研究社 [Y933 ト]

\*『赤毛のアン』 L・M・モンゴメリ／原作 集英社 [Y933 モ]

### 『青空のかけら』

S.E. デュラント／作 鈴木出版 [933 テ]  
児童養護施設スキリー・ハウスで暮らす身寄りのない姉弟ミラとザックのいちばんの願いは、「家族」ができること。そしてある夏、チャンスが訪れる…。イギリスからとどいた、愛と信頼の物語。

### 『赤い糸でむすばれた姉妹』

キャロル・アントワネット・ピーコック／著 KADOKAWA [933 ヒ]  
国際養子縁組で渡米した少女ウェン。だが、中国に残した親友のことが心から離れなくて…。中国の伝説「赤い糸でむすばれた姉妹」である親友の養子縁組に奔走しつつ、家族の愛を求める少女の心の動きを細やかに綴る。

### 『ピアノ・レッスン』

アリス・マンロー／著 新潮社 [933 マ]  
行商に同行した娘は父の別の顔を目撃し…。カナダの田舎町を舞台に、平凡な日常を送る人々が、些細な出来事から運命を変えていく有様を追う。「現代のチェーホフ」と称されるノーベル賞作家の原風景に満ちたデビュー作品集。

### 『ミシンの見る夢』

ピアンカ・ピッツォルノ／著 河出書房新社 [973 ヒ]  
19世紀末、階級社会のイタリア。お屋敷に通って針仕事を請け負うなかで知った、上流家庭の驚くべき秘密…。疫病のために家族を失い、祖母に育てられた貧しい少女が、お針子として、ひとりの女性として成長していく姿を描く。

### 『十五少年漂流記』

ジュール・ヴェルヌ／著 新潮社 [Y953 ヘ]  
嵐の夜、十五人の少年を乗せた船はニュージーランドの港から流されて孤島へと辿り着く。自力で生き抜かねばならない少年たちの努力、恐怖、勇気、友情、反目、そしてその末に…。

### 『モモ』 ヒャエル・エンデ／著

岩波書店 [943 エ]  
町はずれの円形劇場あとにまよいこんだ不思議な少女モモ。町の人たちはモモに話をきいてもらおうと、幸福な気もちになるのです。そこへ「時間どろぼう」の男たちの魔の手が忍び寄り…。

\*『13枚のピンぼけ写真』 キアラ・カルミナーティ／作 岩波書店 [973 カ]

\*『三銃士』 アレクサンドル・デュマ／作 角川書店 [953 テ]

\*『バンビ』 フェーリクス・ザルテン／作 福音館書店 [943 サ]

\*『ロドリゴ・ラウバインと従者クニルプス』 ミヒャエル・エンデ／作 小学館 [943 エ]

\*『ハリー・ポッターと賢者の石』 J.K. ローリング／作 静山社 [Y933 ロ]

### 『桜の木の見える場所』

パオラ・ペレッティ／作 小学館 [Y973 ヘ]  
少しずつ視力が失われる難病と診断されたマファルダは、やっておきたいことリストを作り、準備を始め…。著者自身の体験にもとづいて、少しずつ見えなくなる恐怖と闘う少女の勇気を描いた物語。

### 『少女だった私に起きた、電車のなかでのすべてについて』

佐々木 くみ／著 イースト・プレス [953 サ]  
12歳の少女クミは、6年間、通学する山手線で痴漢被害に遭い続ける。止まらない暴力、無理解な大人たちが、少女の絶望を加速させ…。痴漢被害者の壮絶な実体験を小説化。フランスで刊行され、議論を巻き起こした作品。

### 『ぼくたちがギンターを殺そうとした日』

ヘルマン・シュルツ／作 徳間書店 [Y943 シ]  
第二次世界大戦終戦直後のドイツの農村。難民の子をいじめてしまった少年たち。大人にばれるのをおそれた仲間のリーダーは「あいつを殺そう」と言い出す。表立って反対できないフレディは隣家の年上の少女に助けを求めるが…。